

Miharu Gikai Dayori

みはる議会だより

号外

～定例会9月会議始まる～

令和8年9月4日(金)～15日(火)

2026
9.3発行

町のお財布事情を総チェック！

令和7年度決算を審査

一般会計・5つの特別会計・4つの事業会計を
三春町議会 予算決算特別委員会で審査

三春の今、
どうなってる？

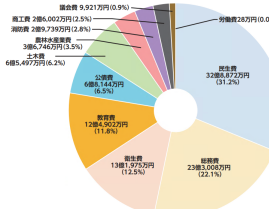
町のギモンを解明！

10人の議員が一般質問に登壇

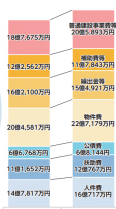
「これどうなってる？」から「今後どうする？」まで
三春の今とこれからをめぐる10の視点



● 歳入（目的別）の内訳



● 歳出（性質別）の内訳



※グラフは広報みはる令和7年10月号
「令和6年度決算報告」より

議員が約2週間全神経を集中！

＼定例会9月会議スケジュールを公開！／

日程	内容
4日(金) 午前10時	本会議 ・会議録署名議員の指名・会議日程の決定 ・諸般の報告・議案の上程 ・提案理由の説明、質疑、監査報告、委員会付託 ・報告事項
5日(土) 午前10時	本会議(一般質問)
7日(月)～9日(水)	予算決算特別委員会
10日(木)～11日(金)	各常任委員会・分科会
14日(月)	予算決算特別委員会
15日(火) 午後2時	本会議 ・付託議案の委員長報告・討論、採決 ・委員会提出議案 散会

※6日(日)・12日(土)・13日(日)は議案調査のため休会

町提出議案(全25件)

議案第50号	三春町福祉会館及び南町高齢者住宅エレベーター改修工事請負契約について
議案第51号	三春町土地取得基金条例を廃止する条例
議案第52号	三春町地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例
議案第53号	福島県特定事業活動振興計画に基づく町税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
議案第54号	三春町印鑑条例の一部を改正する条例
議案第55号	三春町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
議案第56号	令和7年度三春町水道事業会計未処理欠損金の処理について
議案第57号	令和8年度三春町一般会計補正予算(第4号)
議案第58号	令和8年度三春町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第59号	令和8年度三春町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第60号	令和8年度三春町介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第61号	令和8年度三春町病院事業会計補正予算(第2号)
同意第 3号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて
同意第 4号	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて
諮問第 1号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて
認定第 1号	令和7年度三春町一般会計歳入歳出決算認定について
認定第 2号	令和7年度三春町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 3号	令和7年度三春町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 4号	令和7年度三春町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 5号	令和7年度三春町町営バス事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 6号	令和7年度三春町放射性物質対策特別会計歳入歳出決算認定について
認定第 7号	令和7年度三春町病院事業会計歳入歳出決算認定について
認定第 8号	令和7年度三春町水道事業会計歳入歳出決算認定について
認定第 9号	令和7年度三春町下水道事業等会計歳入歳出決算認定について
認定第10号	令和7年度三春町宅地造成事業会計歳入歳出決算認定について

あの件はいま？ ＼一般質問に10人が登壇！／



① 三瓶 一壽 議員

1 新生三春病院運営者の検討について

- 1) 新生三春病院選考の進捗について。募集要項等の公示はすでにされていますか。応募条件・応募期限・選考体制については、どのような方針を示されていますか。また運営方式は従来どおり、指定管理者制度で考えているのでしょうか。
- 2) 募集するにあたり、新生三春病院は三春町としてはどのような地域医療体制の構想で臨もうとしていますか。
- 3) 新生三春病院運営者を検討・交渉されるうえで、委託者である町側として「(仮称)三春病院選定委員会」なる選考組織は設けておりますか。



② 篠崎 聡 議員

1 校舎の修繕は

- 1) 当町では、小学校の設備の安全点検の基準はどのように行われていますか。
- 2) 令和8・9年度で閉校になる小学校と統合される小学校があります。設備の不具合修繕の優先順位に影響はありますか。

2 国道288号線の管理は

- 1) 三春町の国道288号線は、3桁国道なので管理は県に任されていると思います。町内の管轄は郡山の県中建設事務所と三春土木事務所ですか。
- 2) 三春町は、県との協議はどのようにしているのでしょうか。
- 3) 国道288号線の郡山側と三春の岩江側で周辺の整備で差があるように見えることについて、分かる範囲でお答えください。



③ 遠藤 亮子 議員

1 身寄りのない高齢者への公的支援

国では社会福祉法などの改正案に伴い、日常生活や入退院時や葬儀の手続きをサポートする公的支援制度を創設するとのことです。町ではどのような支援制度があるのかお伺いいたします。

- 1) 令和7年度の一人暮らし673人に対して身寄りのない人数は。
- 2) 介護施設の入居手続きや病院への入退院手続き、死後の葬儀や家財処分など行政への届けなどの事務的サポートは。
- 3) 手続き費用の支援は。

2 認知症者にGPS機器導入を

2025年に全国の警察に届け出があった認知症やその疑いのある県内の行方不明者が159人、東北地方では宮城県と並び最多でした。早期発見、保護のために位置情報を取得できる衛星利用測位システム(GPS)機器の利用を家族や施設などに周知されているのかお伺いいたします。

- 1) 町内で把握している人数は。
- 2) 家庭や施設での利用呼びかけは。
- 3) 費用としてシューズにつけるタグなどは2,000円～12,000円ですが、町の補助は。



④ 影山 常光 議員

1 「縮小社会」に三春町はどう取り組むか

- 1) 第8次三春町長期計画の商工業分野、創業・企業誘致の推進について、「三春町工場等立地促進条例」は、その役割を終了させるべきではないかと考えます。この条例は、国・県の優遇制度とは別の町独自(町単独)の制度で、国・県からの財政支援措置はありません。一方、国の支援制度に基づき地方税法の適用を受ける課税免除や不均一課税については、立地企業の創業を段階的に支援するもので、町には交付税の算定において減収が補填されるものです。これらの内容と、現在までの奨励金交付額と課税免除の額をお聞かせいただきたい。町の財政規模にあった企業誘致施策を進めるべきである。
- 2) 旧桜中学校交流施設について、当初の契約者が変わることなどもあり、全体の貸借の現状と使用料、管理経費、維持工事費用、周辺環境等の実態について、お聞かせをいただきたい。
- 3) 町が公共施設等の用地として借地している箇所・金額等についての現状を示されたい。中には、恒久的な建物の用地について、施設存続中を考えれば、膨大な財政支出となることが考えられます。一時は多額の費用がかかるかもしれませんが、取得あるいは用途廃止等の具体的な行動計画をお示しいただきたい。



⑤ 石井 一正 議員

1 脱炭素社会に向けた再生可能エネルギーの活用と企業参入について

県では最先端技術を用いた再生可能エネルギー分野への県内企業の参入支援を強化しております。「再生可能エネルギー先駆けの地」を目指し、関連産業の振興に取り組んでいますが、町としての取り組みや考えをお聞かせください。

また、岡山県真庭市は、人口4万人、面積の8割が森林ですが、「里山資本主義」を目指し木質バイオマスを利用した発電所、これは市内の一般家庭の電気使用量を賄える発電量です。真庭市長は中山間地を取り巻く環境は厳しいが、嘆くのではなく自主自立の気概と知恵を持って地域が立ち上がる。そうすれば、地方創生、地域の活性化を進化させることができると言っております。三春町で木質バイオマス発電所を事業化し、一般家庭に電力を供給してはどうでしょうか。



⑥ 山崎 ふじ子 議員

1 補聴器購入補助

難聴になると、「耳から音が入らなくなり」社会参加が少なくなり、認知症につながる可能性が高まる。全国各地で補聴器購入補助金制度が取り組まれている。経済格差が健康格差にならないよう、我が町でも取り組みができないか。

2 学校施設について

- 1) 町内どの学校にも網戸がなく、換気の時に虫・蜂の侵入に注意を払わなければならない。網戸の整備は構造上できないのか。
- 2) 各学校のプールの設備は、今現在どのような状況か。また、今後のプールの授業はどのように考えているのか。
- 3) 防犯カメラの設置の予定は。

1 三春町住生活基本計画について

町の最上位計画となる第8次長期計画が令和7年度からスタートし、目指すべき将来像である「いつまでも“ゆかしい”まち 三春」の実現に向けた住宅分野における総合的な取組が求められている。このような背景を踏まえ、住宅政策に関する総合的また各分野の関連計画との連携を図り、整合のとれた三春町住生活基本計画が策定されました。

- 1) 現在の進捗状況は。
- 2) 課をまたいでの施策情報の共有は。
- 3) 重点施策のはじめに「空き家に関する」とあるが施策は。

2 三春町安心おでかけタクシー事業について

- 1) 現在の登録者数は。
- 2) こまシェアとの違いは。
- 3) これまで実施したこまシェアの総括は。
- 4) 「社会実験」とあるが今後の見通しは。



⑧ 大内 広信 議員

1 小中学校体育館・町民体育館等の避難所の空調設備について

日本は災害の多い国で、近年は地震・大雨・台風等の発生が続いています。国では15年間で全国すべての施設に空調設備を完備する予定ですが、5年間前倒しで実施する予定になりました。避難所となる体育館等での災害関連死を防ぐためにも空調設備設置は急務と考えます。

- 1) 町としては優先順位をどのように考えていますか。
- 2) 国の補助金はどの程度ありますか。
- 3) 財源不足であれば町で年間3,000万円程度5年間積み立てて設置の予算に充てる考えはありますか。



⑨ 影山 孝男 議員

1 三春町の包括連携協定について

包括連携協定は自治体と企業・大学・団体など特定分野に限定せず幅広いテーマで継続的に連携することを定めた協定で、地域課題の解決や住民サービスの向上を目的に、防災・減災対策、地域活性化、福祉・子育て支援の分野などが対象となります。

三春町では現在、(株)モンバル、福島大学、(株)ルネサンスなどです。

- 1) 締結までのプロセスは。
- 2) 現在の実績は。
- 3) 包括連携協定のメリット・注意点・デメリットは。
- 4) 今後の締結予定は。

1 ニュースポーツの振興について

- 1) 振興にはルールを理解し、指導や審判ができる人材育成が必要だと思うが、どのような育成方法を取っているのか。
- 2) 県中地区ふれあいニュースポーツ交流大会の種目の中に当町では競技備品がない種目があるが、今後整備していく予定はあるのか。
- 3) 当町所有のニュースポーツ用品の貸出し状況はどの程度あるのか。また、貸出しを受ける場合の手続きはどのようにすれば良いのか。
- 4) 町主体の世代間を越えた交流会も必要だと思いますが、今後世代間や地域を越えた交流会を主催する考えはあるのか。
- 5) 大型のスポーツ備品の搬送には難点があると思いますが、町有の施設を活用し、いつでも使用できるような設置の考えはあるのか。



⑩ 橋本善一郎 議員

※団体での傍聴や委員会の傍聴を希望される方は事前に議会事務局
(電話62-8124)までご連絡ください

詳しくはこちら 

